

4 特別支援教育・不登校支援

〈医療的ケア事業〉

医療的ケアの必要な児童に対し、看護師を派遣しています。主治医の指示書に基づき、保護者・学校・看護師・学習指導課が医療的ケアの内容、支援体制について話し合い、1年間の医療的ケア・支援方法を決定しています。医療的ケア指導医による学校巡回も行い、学校と看護師の連携・協働による医療的ケア児の支援を進めていきます。

[学習指導課]

松戸市教育支援センター『ふれあい学級』（古ケ崎）

ふれあい学級では、「少人数の中でいろいろ学びたい」「友だちを作りたい」「学校に戻るための練習がしたい」などのニーズを持つ児童生徒の教室です。心理相談員による相談、児童生徒に寄り添いスモールステップでの体験学習や教科学習参加を経験しながら、将来的な社会的自立を目指します。

開設場所	旧松戸市立古ケ崎南小学校内	主な活動
開級日	月～金曜日（中学部） 火・木・金曜日（小学部）	・自主学習活動 ・教科指導 ・学級行事 （校外学習、宿泊体験学習、文化発表会等）
（R3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止）		

学校・家庭支援ステーション『ほっとステーション』令和2年4月開設（古ケ崎）

児童生徒に寄り添い、相談を重ね、社会的自立に向けて支援を行います。個々に合わせた活動を行う児童生徒の居場所です。また、必要に応じて、アウトリーチ型の支援を行います。

開設場所	旧松戸市立古ケ崎南小学校内	主な活動
通室日	火・水・木曜日	・家庭訪問 ・運動、遊び活動 ・学習アドバイス ・心理相談

学校・家庭支援ステーション『ほっとステーション』平成29年4月開設（常盤平）

児童生徒に寄り添い、相談を重ね、社会的自立に向けて支援を行います。個々に合わせた活動を行う児童生徒の居場所です。また、必要に応じて、アウトリーチ型の支援を行います。

開設場所	常盤平第一小学校内	主な活動
通室日	火・水・木曜日	・家庭訪問 ・運動、遊び活動 ・学習アドバイス ・心理相談

〔教育相談件数〕 (各年3月31日現在)

内容	令和3年度		令和2年度		令和元年度		30年度		29年度	
	件数 (件)	回数 (回)								
計	1,126	4,442	906	4,514	858	4,372	896	5,085	939	4,971

〈スクールソーシャルワーク事業〉

平成29年度から松戸市独自で配置型スクールソーシャルワーク事業を実施しています。令和2年度には、派遣型スクールソーシャルワーク事業を開始しました。スクールソーシャルワーカー（SSWer）は、児童生徒や保護者・教職員から困りごとや悩みを聞き、寄り添いながら好転に向けて一緒に考える福祉の専門職です。

【拠点型】 六実中学校・金ケ作中学校・栗ケ沢中学校

【派遣型】 旧古ケ崎南小学校内

主な活動（福祉的アプローチ）
・電話相談、家庭訪問、学校訪問
・同行支援
・他機関との連携

[児童生徒課]